

春は、入学や結婚そして花見など、楽しいお酒の飲める季節。そんなとき、手づくりの酒のさかながあつたら、一段と会話も弾みそう。



(五)

(四)

(一)

つくり方

遠藤昭三さんは、「料理は気持ち。おいしく食べてもらおうの気持ちさえあつたら、でき上がりなんて……」と言います。今は、イワシ・イカ・タチなど、沼津や由比でとれた近海ものがどつさり市場に入荷します。魚料理は、ちょっとしたコツさえ覚えてしまえば、もうこつちのもの。一度つくつてみませんか。

今回は、床屋の遠藤泉さんが使いなれたはさみを包丁に持ちかえて、イワシの刺身づくりに挑戦。でき上りは、まずは

といったところでしょう。

**近海ものの魚料理に挑戦
遠藤昭三さんに習つたイワシの刺身**

シリーズ…⑧

セイロイワシの刺身

「材料」

- ・セイロイワシ
- ・そのほか、イカ・タチ・アジもとてもおいしい
- ・荒塩

「所要時間」

料理人の腕前次第

「今月のシェフ」

- ・教えた人 遠藤 昭三さん (鮮魚買受人組合長)
- ・習った人 遠藤 泉さん (比奈1467-2)

**足**

りない男性合唱団員。

いよいよ十一月には文化会館がオープンします。この新しいス

テージで、混声合唱組曲「わたしの願い」を一緒に歌いませんかと

団員を募集中なのが、富士市民合唱団の井上隆史さんと、コールブ

ークふじの曾根田寿雅子さん。

特に不足しているのは、テノー

ルとベースの男声パート。

「樂譜

が読めなくとも大丈夫。そりやあ

音痴でない人がいいですけれ

ど。一番大事なことは、歌が好き

だつてこと」とは、テノールで活

躍している井上さんの弁。

一緒に文化会館で歌いたい。

公演は、来年二月二十七日

を予定。

会場は、市民の自主文

化活動の場として用意され

ている

小ホール。

富士市文化振興財

團が、小さなながら音響は全国

でもトップクラスだと自負して

いるところです。

「コールブークふじは、女性

ばかり三十人。

とても樂しいグ

ループですが、混声合唱曲を歌

いたくつて。

ですから、今度は

合同で。

「わたしの願い」は、

人間の内面を歌った曲で、メロ

ディーもそんなに難しくはない

と思います」と、曾根田さん。

井上さんは、「今、合唱が下

火になっています。来年は、市

民合唱団が創立二十八年、コ

ールブークが二十周年と節目の年。

この機会に、合唱のおもしろさ

を広めたい。一度音を出す樂し

みに浸つたら、もう病みつきに

なること受け合い。電話連絡を

待っています」と。

一緒に文化会館のステージへただいま男性合唱団員募集中

富士市民合唱団

井上 隆史
コールブークふじ
曾根田寿雅子

ひと



☎52-1483

一緒に文化会館で歌いたい。

公演は、来年二月二十七日

を予定。

会場は、市民の自主文

化活動の場として用意され

ている

小ホール。

富士市文化振興財

團が、小さなながら音響は全国

でもトップクラスだと自負して

いるところです。

「コールブークふじは、女性

ばかり三十人。

とても樂しいグ

ループですが、混声合唱曲を歌

いたくつて。

ですから、今度は

合同で。

「わたしの願い」は、

人間の内面を歌った曲で、メロ

ディーもそんなに難しくはない

と思います」と、曾根田さん。

井上さんは、「今、合唱が下

火になっています。来年は、市

民合唱団が創立二十八年、コ

ールブークが二十周年と節目の年。

この機会に、合唱のおもしろさ

を広めたい。一度音を出す樂し

みに浸つたら、もう病みつきに

なること受け合い。電話連絡を

待っています」と。



☎52-9048